

埼玉会館 大ホール 避難誘導要員計画書

(あて先)

埼玉会館長

主催者: _____

催物名: _____

開催日: 令和 年 月 日() ~ 月 日()

上記催事を開催するにあたり、担当者について下記のとおり届け出ます。

1. 会場責任者: _____

- 会場利用に係る全体責任者
- 主催者の避難誘導員を指示監督する

2. 観客避難誘導担当

2-1. 受付担当班 班長: _____

- ホワイエから屋外への避難誘導を行います
- 来場者が慌てず、落ち着いて安全に避難ができるように促します

2-2. ホール扉担当班 班長: _____

- 非常時には、ホール扉を開けて入場者の避難誘導を行います
 - 来場者が慌てず、落ち着いて安全に避難ができるように促します
- ※1・2階使用時:6名、2階を使用しない場合:4名の最低人員が必要です。

3. 出演者・スタッフ避難誘導担当

3-1. 舞台担当班 班長: _____

- 舞台上の出演者、スタッフの避難誘導を行います
- ※出演者数に応じて必要な人員を配置してください。

3-2. 楽屋担当班 班長: _____

- 楽屋にいる出演者、スタッフの避難誘導を行います
- ※使用楽屋数に応じて必要な人員を配置してください。

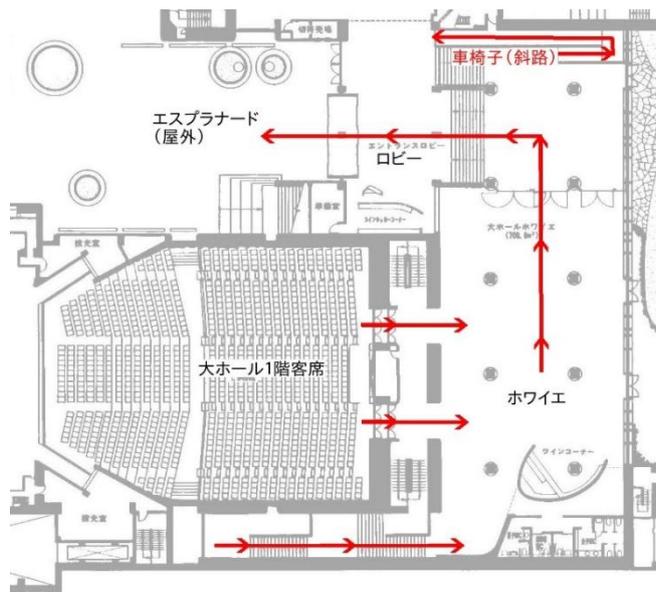
※各担当者をお決めいただき、ご利用当日の開場前までにご提出ください。

【ファクシミリでご提出の場合 FAX. 048-829-2477】

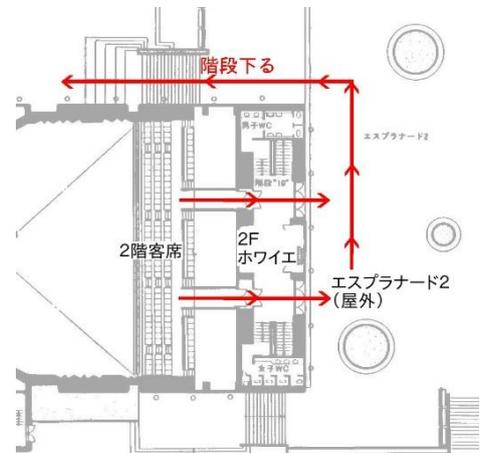
《原紙ご提出の場合、受付者は1部両面コピーをとり、主催者様用にお渡しすること》

【埼玉会館大ホール避難経路】

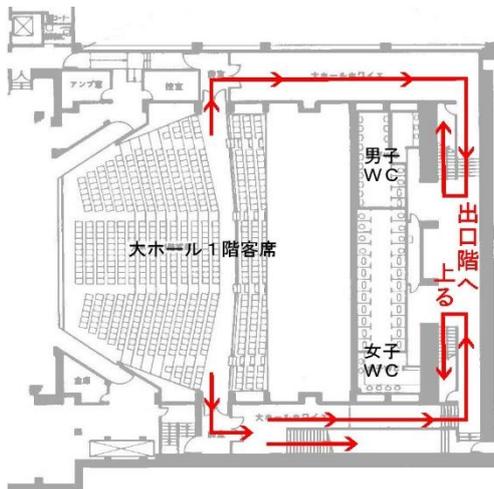
1階客席(1Fレベル)



2階客席



1階客席(B2Fレベル)



■埼玉会館 大ホール 避難誘導要員計画書について

- (1) 本番中に万一災害が発生した場合、お客様を安全かつ速やかに誘導いただくことは、主催者の重要な役割です。
- (2) 各責任者及び担当者を決定し、お客様の安全確保のために、全担当者の方へ下記対応の方法の周知をお願いします。
- (3) 担当者は公演中、各配置場所に常時固定でいていただくものではなく、万一の場合、円滑な誘導が行えるようにしてください。
- (4) 客席使用エリアに応じて必要人数は異なります。1階席のみご使用の場合、2階席人員は不要となります。
- (5) 災害発生時のお客様への基本的な対応は次のとおりとなります。

- ① 利用ホール内で火災が発生した場合は、近くの消火器で初期消火を行うとともに会館スタッフに通報
- ② 会館からの災害発生状況、避難誘導指示を受ける（緊急性の高い場合、館内一斉放送の場合もあります）
- ③ 責任者は各担当者に速やかに指示を伝える
- ④ 全員直ちに担当場所につく
- ⑤ 会館による災害発生と避難指示の一斉放送（館内放送が使用できない場合、舞台備え付けのメガホンを使用）
- ⑥ ホール扉担当者は、ホール扉を開ける
- ⑦ お客様を避難経路に従って誘導 【避難場所(原則): 屋外車寄せエリア】
- ⑧ 全員の避難確認